

ABW 研究×クロスオーバーデザインの知見を集約した 三井デザインテック本社『CROSSOVER Lab』 第35回 日経ニューオフィス賞「ニューオフィス推進賞」を受賞

三井デザインテック株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：檜木田敦）が自社で企画・デザイン・設計・施工を手掛け2021年7月に新設した本社オフィス『CROSSOVER Lab』が、第35回 日経ニューオフィス賞にて「ニューオフィス推進賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。

第35回 日経ニューオフィス賞は、日本経済新聞社と一般社団法人ニューオフィス推進協会が共同で主催し、「快適かつ機能的なオフィスを整備するために、また、感性を刺激し、創造性を高めるために、加えて知識資産や情報の運用管理のために、どのようなオフィス・コンセプトに基づき、どのような具体策が施されているか、そしてどのような効果を上げているか」という視点から審査が行われました。



1F CORDs (Crossover Design salon)



2F DESIGN BASE



2F minä perhonen と協働した WEB BOOTH



3F 屋外テラス SORANIWA(空庭)

本社移転にあたって、当社はニューノーマルな時代に求められる働き方とオフィスの役割を改めて見直し、最先端の ABW 研究と当社の強みとするデザイン手法“クロスオーバーデザイン”^{※1}を掛け合わせ、リアルなオフィスでしか得られない体験や自由な発想を促す Well-Being な空間をデザインしました。『CROSSOVER Lab』と名付けた本社オフィスは、社員一人一人の個性や専門性を掛け合わせる「CROSSOVER」をコンセプトとし、社内外の組織の垣根を超えた「協創」、働く人に「エンゲージメント」や「Well-Being」を促すことを目指した新しい働き方を実現するオフィスとなっています。また、ハードの環境整備だけで終わらない「生きたオフィスづくり」のために、ソフト面での企画やオフィス運営組織の立ち上げなど、現在まで様々な施策を実施していく“実証実験の場”としてオフィスを運用しています。

なお、当社はサステナブルなまちづくりをデザインとソリューションで支えていくため、本オフィスも築50年を越える建物の特性を最大限に活用して構築しました。

三井デザインテックは、本社オフィスを活用した今後も新たな暮らし方やビジネスの広義の意味での「デザイン」を通じた社会課題の解決に取り組んでまいります。

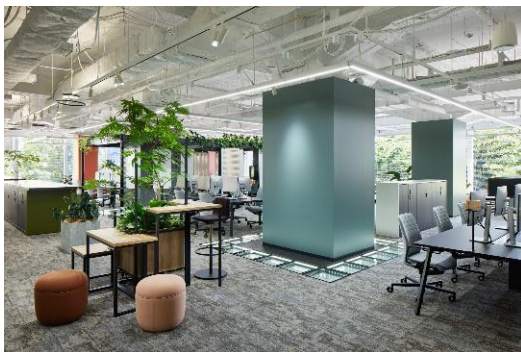
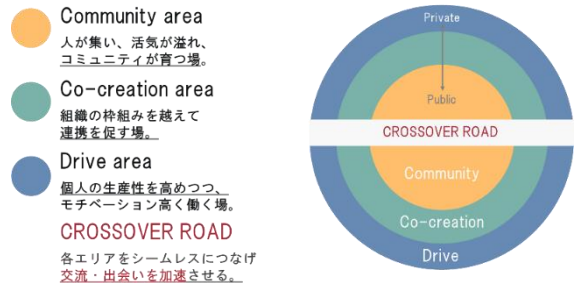
※1 クロスオーバーデザインとは、住宅、オフィス、ホテル、ビル、商業施設、医療・福祉施設と、様々な領域における空間づくりで培った知見や実績、手法などを他の空間づくりにも積極的に取り入れ、横断的な発想で今までにない新たな空間価値の創造を追求する、三井デザインテックならではのデザイン手法です。

「CROSSOVER」をコンセプトとした、新たな働き方を実現するオフィス

コロナ禍を通してテレワークが広く定着した一方で、オフィスでの偶発的な「交流」「人との出会い」の重要性が再認識されました。三井デザインテックの新本社では、多様な人材が集うことで生まれる「協創」や「エンゲージメント」の向上を重視し、人が集い活気溢れるコミュニティを形成する「Community area」を中心としたオフィスを設計しました。そのほか、組織の枠組みを超えて多様な個性や専門性の連携を促す「Co-creation area」、個人の生産性を高める「Drive area」によって構成されています。

また、各エリアを「CROSSOVER ROAD」でシームレスにつなげることで、リアルなオフィス空間だからこそ生まれる偶発的な交流や出会いを加速させます。

Community areaを中心としたオフィス設計



DESIGN BASE

2F フロアには、複数部署が横断して進めるプロジェクト拠点として使用できるエリアが各所に配置され、知見の共有や新たな協創が誘発される空間を創出。



D's CAFE

3F フロア北側には、カフェも併設されたリラク্সラウンジを設置。ランチや休憩時などリラクックスした時間を過ごすことができるスペースで、社内コミュニティ形成の場として活用。

Well-Being な体験を提供する“遊びゴコロ”と“伝統と革新”を施した空間デザイン

無機質でシステムチックになりがちなオフィス空間において、人々が心地よくオフィスで過ごす時間を楽しめるような“遊びゴコロ”と“伝統と革新”を凝らした空間デザインを提供することで、快適な体験や自由な発想を促す「Well-Being」なオフィスを創りました。



minä perhonen と協働した WEB BOOTH

ファッションブランド・minä perhonen（ミナ ペルホネン）が制作したファブリックボードが10種類備えられ、気分やミーティングの内容に応じてWEB会議ブースを選択できます。



屋外テラスの設置 SORANIWA(空庭)

心身ともに室内オフィスだけでは体験できない環境で働くことができます。社員参加型の菜園で種まきや苗植え、収穫した野菜を使ったイベントも実施しています。

『CROSSOVER Lab』の詳細につきましては、下記よりご覧ください。

・「三井デザインテック新本社『CROSSOVER Lab』開設」

https://www.mitsui-designtec.co.jp/topics/20210715_newsrelease.pdf

・三井デザインテックとラヌユナイテッドが共同で制作「伝統的な左官の技法と最新テクノロジーを掛け合わせたデジタルアートを三井デザインテックの新本社に設置」

https://www.mitsui-designtec.co.jp/topics/20210728_newsrelease.pdf

【『CROSSOVER Lab』概要】

物件名	銀座 6 丁目-SQUARE
所在地	中央区銀座六丁目 17 番 1 号
フロア	1F・2F・3F
面積	1,512 坪
設計・施工	三井デザインテック株式会社
交通	最寄り駅「東銀座」駅、「築地市場」駅、「銀座」駅、「新橋」駅
ホームページ	https://www.mitsui-designtec.co.jp/

◆日経ニューオフィス賞について

日経ニューオフィス賞は、日本経済新聞社と一般社団法人ニューオフィス推進協会が共同で主催し、「ニューオフィス」づくりの普及・促進を図ることを目的として、創意と工夫をこらしたオフィスを表彰するものです。<https://www.nopa.or.jp/prize/contents/congratulation35.html>

◆三井デザインテック株式会社とは

三井デザインテックは、主に住宅・オフィスをはじめとして、ホテル・医療・福祉・学校・賃貸マンションなど、あらゆる生活・事業に必要な施設のインフィル（内外装・設備・間取り）の創造を手がけ、お客様に「心地よい、満足できる空間」をご提供しています。2020年10月には、旧三井不動産リフォーム株式会社と統合し、新たに「三井のリフォーム」ブランドの住宅リフォーム、コンバージョンの領域も手掛けております。

そのほか、最新情報はオフィシャルサイトをご覧ください。<https://www.mitsui-designtec.co.jp/>